

メモ

【発行】 水元公園等地域活性化協議会
【監修】 東京都東部公園緑地事務所・葛飾区産業経済課
【協力】 NPO法人 水元ネイチャープロジェクト
【公園についての問い合わせ】 水元公園管理事務所 TEL:03-3607-8321

この冊子は平成18年度全国都市再生モデル調査に選定された「葛飾北部地域の活性化による『水の郷づくり』調査」により印刷しました。

発行：2006年

葛飾区北部地域

水の郷づくりマップ



水元公園の魅力

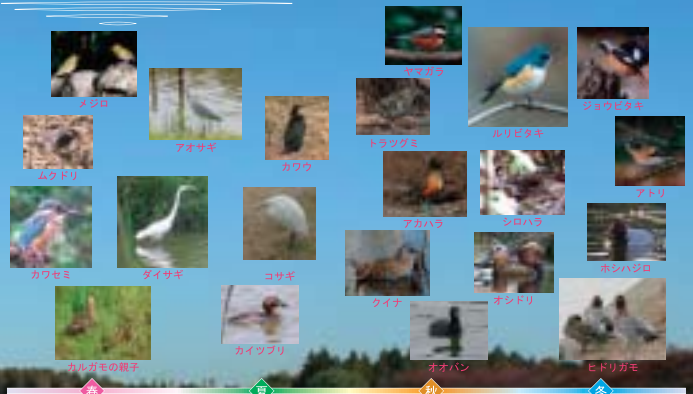
水元公園は、小合溜(こあいだめ)に沿ってつくられた水郷公園です。園内には小合溜から引かれた大小の水路が流れ、ポプラ並木やメタセコイアの森、ハンノキなどの水辺の植物が水郷景観をつくり出しています。

また、春の桜、夏の花菖蒲・オニバス、秋のドングリ、冬のカモなど四季折々の見どころが満載です。

水元公園の開園面積：86.047ha (旧18.6.1現在)



水元公園の野鳥



水元公園の野草



菖蒲まつり

水元公園では、水元公園の自然や施設(バードサンクチュアリ・旧水産試験場・水元かわせみの里等)を活かして地元で活動している団体等による『自然観察』が定期的に行われています。

また、水元公園の自然や風景を背景に『菖蒲まつり』などのイベントが行われています。



旧水産試験場(金魚展示場)

水元公園の東部にあった「水産試験場」は、戦後の重要なタンパク源として鯉や鮒の増殖・養殖の研究、金魚の品種改良などを行っていました。しかし、生活が豊かになった上、河川浄化のための鯉の放流の必要性がなくなったことや金魚業者が都内にほとんどなくなったことなどから、水産試験場としての役割は終了しました。

その後「環境保全・環境学習・レクリエーション」をテーマに水元公園の一部として整備し平成18年6月「旧水産試験場」としてリニューアルオープンしました。

旧水産試験場はこれまで水産試験場として管理されてきたことから、水元公園の開園区域ではすでに姿を消してしまっただけでなく、貴重な水生植物やチョウトンボなどの水生動物が生育・生息しています。

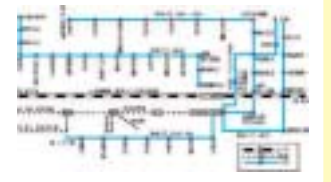
●金魚展示場の金魚たち



水元公園への交通



■路線図



■駐車場利用のご案内

駐車台数：1213台(第1駐車場と第4駐車場の2ヶ所)
利用時間：24時間
駐車料金：普通車 1時間/200円 以降30分毎に100円追加
バス 2時間/1000円 以降30分毎に500円追加
オートバイ 1回/200円
お問い合わせ：03-3608-5194

■バス停のご案内

●金町駅南口から 京成バス 戸ヶ崎操車場 行き
水元公園「水元公園」下車
花菖蒲園「しばられ地蔵」下車
管理事務所「水元四丁目」下車
中央広場「水元小学校前」下車
●金町駅南口から 東武バス 新三郷駅・三郷団地 行き
旧水産試験場「板土手」下車